

# 《令和6年第1回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【5名7件】

[令和6年2月28日整理・大空町議会事務局]

質問日	順	質問者	質問事項	頁
3月6日 (水曜日)	1	後藤 忍 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年2月26日 午後4時00分	1. 一般廃棄物広域中間処理施設について	1
	2	大泉 知功 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年2月28日 午後1時52分	1. 自転車利用時のヘルメットについて	2
	3	上地 史隆 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年2月28日 午後4時20分	1. 森林整備の取り組みについて	3
	4	川村 淳 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年2月28日 午後4時58分	1. 大空町の認知度について	4
	5	鈴木 秀之 議員 (質問時間 45分) 質問受付： 令和6年2月28日 午後4時59分	1. 地震災害への備えについて 2. 食育推進における食物アレルギー対応策について 3. 町政執行方針と自治基本条例について	5

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 一般廃棄物広域中間処理施設について	<p>平成30年6月に閣議決定された「廃棄物処理施設整備計画」において国は、将来にわたって廃棄物の持続可能な適正処理を確保するため、市町村単位のみならず広域圏での一般廃棄物の発生動向を見据え、廃棄物の広域的な処理や廃棄物処理施設の集約化を図るなど、必要な施設を計画的に整備することとしています。令和5年3月に斜網地区広域ごみ処理基本計画が策定され、現在、網走市、美幌町、斜里町、小清水町、清里町、大空町の1市5町の枠組みによる「斜網地区廃棄物処理広域化推進協議会（以下「推進協議会」）」において、「一般廃棄物広域中間処理施設（以下「処理施設」）」に係る協議が行われているところです。</p> <p>処理施設の建設予定地は、大空町東藻琴地区とされており、今後の東藻琴地区の街並み・まちづくり及び住民の方々の日常生活にも様々な影響等が想定されることから、推進協議会を行いつつ、かつ平行してまちづくりの明確なビジョンを持つ必要があるとともに、他市町に協力を求めていく必要があると考えますが、現時点でどのようにお考えなのか伺います。</p> <p>(1) 現在までの推進協議会を含めた経過及び今後の処理施設建設までのスケジュールについて</p> <p>(2) 処理施設建設予定地の選定に至るまでの経緯について</p> <p>(3) 施設整備・宅盤造成等についての協議内容及び東藻琴地区の影響についての認識、考え方について</p> <p>(4) 想定（検討）される中間処理方式の形態について</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 自転車利用時のヘルメットについて	<p>道路交通法の一部改正により、令和5年4月1日から自転車の利用者に対するヘルメットの着用が「努力義務化」されました。</p> <p>自転車で走行している時に、交差点などで大型車両等に巻き込まれるなどして転倒し、頭部を強打した例。或いは、自転車に乗ろうとした際の転倒や走行時に障害物、段差などで転倒し、頭部を強打した例など、自転車利用時のケガや死亡事故に至った事例が全国各地で数多く報道されています。特に、自転車による死亡事故の約5割が、頭部に致命傷を負っているとのことですが、大空町における対応・対策について伺います。</p> <p>(1) 町内の認定こども園、小・中・高等学校では、園児・児童・生徒に対し、自転車利用時の注意啓発や交通安全、着用指導等などは行っていますか？ また、お年寄りの方の中には、買い物や通院等で自転車を利用される方もいますが、高齢者への啓発などは行っていますか？。</p> <p>(2) 園児・児童・生徒をはじめ町民の自転車利用時におけるヘルメットの着用状況はまだまだ低いのではないかと思います。ヘルメットの非着用時の致死率は着用時に比べ約2.1倍の違いがあるとのことですが、ヘルメット着用普及に対する今後の取り組みについて何かお考えがあれば伺います。</p>	町 長 教育長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 森林整備の取り組みについて	<p>本町の総面積（行政面積）は34,366haで、森林面積が13,250haと総面積の約39%を占めています。</p> <p>その内訳は、民有林（町有林を含む）が10,175haであり、国有林が3,075haとなっています。本町の森林は、戦後に造林されたカラマツ人工林が主伐時期となっており、計画的な伐採を図ることが必要となっています。そのため森林整備に関わる下記の3点について伺います。</p> <p>(1) 町有林の伐期と今後の整備の考えについて</p> <p>(2) 森林経営管理制度に基づく意向調査と森林所有者の現状について</p> <p>(3) 森林環境譲与税の税収と活用した事業内容について</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 大空町の認知度について	<p>平成18年3月31日の町村合併で「大空町」が誕生して丸18年が経過しようとしています。</p> <p>この間、色々な政策や取組みにより大空町の町名・地名をPRされてきたと思いますが、先日、総合振興局による知名度調査の結果が発表となりました。</p> <p>その調査結果によると、オホーツク管内18市町村の内、17位と下から二番目の認知度となっています。</p> <p>これからの人口減少問題に向け、また、ふるさと納税を増やしていくためにも、まずは大空町という名前の認知度を上げていかなければならないと考えていますが、町長の見解を伺います。</p> <p>(1) 現状をどのように捉えているのか？。</p> <p>(2) 移住・定住政策をはじめ、都市部でのPR活動等を行っていますが、今後まちづくりの重点政策として位置付け、取組みを推進していく考えは？。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 地震災害への備えについて	<p>(1) 大空町周辺の地殻情報収集を 大空町周辺は、ここ10年間、大きな地震の体験がない状況ですが、地殻や活断層に関する情報を確認し、地震災害への備えを再確認していく必要があると思います。 防災計画中の地震災害への備えに関し、確認と見直しについて町長の見解を伺います。</p> <p>(2) 地震に備える優先的地域課題の検討を 地震の備えとして、大空町は、何を優先的に対応すべきなのか計画的に進める必要があると思います。 老朽化している水道管路の更新整備は、生活基盤整備として優先地域課題であり、計画を繰り上げてでも進めていく考えはないのか。また、住環境整備としては、大空町耐震改修促進計画において民間住宅の耐震化の推進が盛り込まれています。計画の進捗状況と今後どのように推進していくのか。町単独の支援策を検討する考えはないのか。町長の見解を伺います。</p>	町長
2. 食育推進における食物アレルギー対応策について	<p>(1) 相談体制の充実を 児童生徒や保護者に寄り添い、心理的経済的な負担軽減に向けた対応の充実が必要と考えます。アレルギーの情報収集と児童生徒の安全管理を今後どのような方針で進めていくのか。</p> <p>(2) 食物アレルギー対応施設整備の推進を アレルギー対応食の提供については、教育の機会均等や食育推進の観点から十分配慮して対応されていると承知しています。 給食施設整備については、今後どのような観点で計画を進めるのか。教育長の見解を伺います。</p>	教育長
3. 町政執行方針と自治基本条例について	<p>町政執行方針においては、自治基本条例の基本理念を基盤にして、町民と情報を共有して行政運営が図られることと思います。今後、自治基本条例の推進状況を確認し、条例の見直し等について町民委員会へ諮問していく考えはあるのか。町長の見解を伺います。</p>	町長